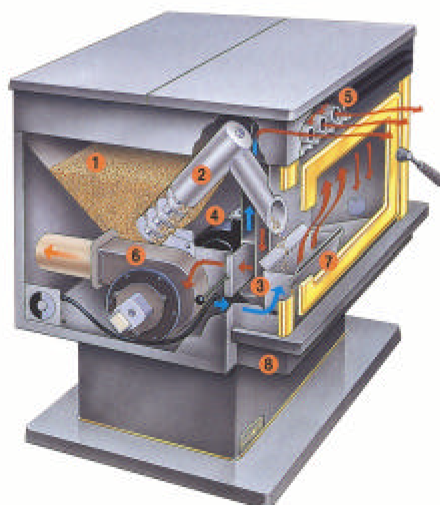
会社名　株式会社　新栄トレーディング
氏　名　代表取締役　伊藤　昭夫
連絡先　〒105-0023
東京都港区芝浦 1-11-4　塚越ビル２階
TEL　03-5765-2838　FAX　03-5765-2887
E-mail:info@enviro-fire.co.jp
URL　http://www.enviro-fire.co.jp

燃焼装置の種類　カナダ・シャーウッドインダストリーズ社製（製造会社）
カナダ・エンバイロセールスインターナショナル社（販売会社）
ペレットストーブ
燃焼装置の出力　１1.7kW（Hi）1.9kW（Lo）


送風口


操作パネル


灰受け皿


燃料挿入口


ペレット

1. **ペレット燃料の品質**

　カナダ産のペレットを使用
原料はパイン材、品質規格「プレミアム」含水率 8%以下、灰分１%以下のペレットを使用している為、小型の燃焼機ペレットストーブ 1 台で 50 坪以内の店舗、オフィス、一般家庭などでご使用でき
メリットとして燃焼効率が高く二酸化炭素･窒素酸化物・ダイオキシンの排出が抑えられ、しいては地球温暖化の防止に役立ちます。
日本国内でペレットを作る為の原料として、バーク材・広葉樹・流木・建築廃材・剪定後の廃棄枝等が考えられますが、ペレット製造の為のノウハウ、歴史がある北米ではプレミアム以外のペレット燃料は二酸化炭素･窒素酸化物・ダイオキシンの排出を抑えるために高温焼却をしなければならないと考えているようです。
また燃焼機としてストーブ以外の大型燃焼装置(ペレット焚き温水ボイラー・ペレット焚き蒸気ボイラー・ペレット専焼バーナー）に適しているのではないかと考えます。

2. **販売対象・販売ルート**

個人ユーザー・代理店制度での各地への販売

3. **価格設定**

EF3Bi FS GD（本体価格）　¥380,000
EF2 FS GD（本体価格）　¥367,000
別途、送料・煙突・設置工事が必要となります。

4. **灰の処理方法**

燃焼時に発生するアッシュ（灰）は現時点ではごみとしての処理となりますが、今後は土質（土壌）改良材としての再利用を研究中です。

5. **排ガス**

6. **開発補助**

7. **開発スケジュール**

8. 今後の課題

国内産ペレット燃料の品質・コスト
ペレット燃料の販売価格および供給形態
ペレットのプラント工場の必要性
ペレットの燃料以外の利用方法
アッシュ（灰）の再利用
メーカー（EnviroFire）であるカナダ側との協調を
保ち日本に合った商品の開発研究中
2002 年 6 月には EnviroFire よりペレットボイラー
を発売予定

弊社が目指すミッションはゼロエミッション、廃棄物を新たに他の分野の原料として活用し、
あらゆる廃棄物をゼロにする事で新しい資源循環型の社会を目指しております。
弊社で取り扱っておりますペレットストーブ及び燃料はカナダから輸入しております。
弊社ではエンバイロファイヤー日本総代理店としての立場からお客様に安全かつ安心して
お使いいただける様、ストーブ本体の日本仕様への変更また、本来は英文のままである
取扱説明書等の翻訳のみならず、日本のお客様に対し商品取扱いをよりご理解頂ける様
日本流にアレンジしております。
機械のトラブルシューティング、またお客様に安心してご使用いただける様、製品保証書
の発行・１年間の保障をつけ日本国内での普及を願い販売活動をしております。
先般、カナダより技術者を招き１週間にわたり技術研修をしっかり行いました。

販売先・販売ルートとしましては、個人ユーザー様、直販および代理店制度による販売を
行っております。
代理店様に対しては本部研修指導・設置工事・トラブルシューティング研修指導といった
ソフト面の充実を図ります。

今後の課題としましてメーカーであるカナダ側との協調を保ち日本にあった商品の開発研究等
も今後の課題の一つであると考えます。

中・長期的な展望としてはペレットストーブ・ペレットバーナーの普及、また燃料の品質維持・
安定供給・低価格化の為にペレットプラント工場の建設は急務課題としていかなければならない
と思います。
プラント工場を建設することによって雇用促進・育林の改善（土砂災害・水害の防備、森林生態系の維持)・輸入エネルギー依存の緩和、しいては森林生態系が正常にもどる事によって日本の美しい森林をよみがえらす事が出来るのではと願っております。

便利さだけを追求し続けてきた人間による地球環境破壊。
オゾン層破壊、大気汚染、森林破壊、環境ホルモンなど、毎日世の中の話題となっています。
これらの問題の解決に一つでも貢献できたらと考え、次の世代も安心してすごせる環境を守ることが私たちの使命と考えています。

ストーブ本体・燃料について簡単ではありますがご説明させて頂きます。

スイッチひとつの簡単操作です。
ペレットを燃料庫（ホッパー）にいれ自動着火装置のスイッチを押し、あとはお好みの火力にツマミを回して調整するだけです。
安全面においても温度センサーが付いているので一定の温度以上になりますと燃料の供給が止まり、火が消えます。また、停電等の理由で電源が切れると同時に停止します。その後電源が回復しても排気温度が 60℃以下にならなければ再点火できない様になっております。
ペレット１袋（18kg）で最大 36 時間（最大火力の場合は９時間）の連続燃焼が可能となっております。
また、熱量の変換率は 83%と効率的です。